

和田凜さん(4年) 眞嶋花さん(4年) 高浜優衣さん(4年) 自主自律のチームで全国制覇を目指す

関西学生ソフトボール春季リーグ1部で準優勝した体育会ソフトボール部女子。チームをまとめる3名の4年生に、自主自律を旨とする組織作りなどについて伺いました。

強豪校から同志社スポ建へ

――まずソフトボールを始めた経緯を



中央/和田凜(わだ・りん) 兵庫大学附属須磨ノ浦高等学校出身。スポーツ健康科学部4年次生。2018・19年、全日本高校女子選手権大会優勝。2019年度女子U18日本代表。ピッチャー、得意な球はライズボール。主将。右/眞嶋花(まじま・はな) 千葉経済大学附属高等学校出身。スポーツ健康科学部4年次生。2019年、全日本高校女子選手権大会準優勝。2019年度女子U18日本代表。2023年度春季リーグで打撃部門1位、ベストプレイヤー受賞。センター、副主将。左/高浜優衣(たかはま・ゆい) 東海学園高等学校出身。スポーツ健康科学部4年次生。2018年、全日本高校女子選手権大会準優勝。サード、副主将。

教えてください。和田 姉が入っていたクラブチームに、自然な流れで小1のときに入りました。眞嶋 私は兄の影響で、小4から始めました。高浜 兄が野球をやっていたので、私は小4で野球を始めました。中学には女子野球部がなかったもので、そのタイミングでソフトボールに転向しました。

――同志社大学スポーツ健康科学部への志望動機をお聞かせください。

高浜 同志社大学のソフトボール部が学生主体のクラブである点に惹かれて、進学を決めました。高校時代に監督から学んだことを、今度は自分たちで考え、自分から発信して強豪校に勝ちたいと思ったからです。スポーツ関連の学びができることはもちろん、将来は指導者への道も考えて、体育の教員免許取得のために本学部を選びまし

た。和田 私は高校のソフトの先輩がスポーツにおられた関係で、高校の監督から同志社への進学を勧められました。この学部を選んだのは、ソフトボールと競技力向上に活かせる学びがしたかったからです。

眞嶋 私は関東出身で、ちょっと環境を変えたいと思って同志社大学にチャレンジしました。京都や同志社という魅力的な環境でソフトボールをしつつ、アルバイトなど他の学生生活にも目を向けたいと思いました。本学部は実験設備などの充実ぶりが魅力的でした。――ソフトボールの魅力を教えてください。

高浜 スピード感です。野球と比べて塁間は約10m短く、投手と捕手との距離も野球は約18m、女子のソフトボールは約13m。そこからさらに前へ1mぐらい跳んで投げるので、体感スピードが凄いです。1度の落球でオールセーフになってしまうほどのスピード感、ソフトボールならではの面白さだと思います。

――皆さんのチームについて教えてください。高浜 自主性を重んじるチームです。和田 ピッチャーの視点で言えば、野球は落ちる変化と曲がる変化が主です。ソフトボールは下から投げるからこそ、浮き上がるライズボールが投げられる。そこも面白さかなと思います。

三者三様の役割が有機的に連携

――皆さんのチームについて教えてください。高浜 自主性を重んじるチームです。

でも私は何事も持ち越すのが嫌いなので、授業の空き時間を利用して課題を済ませるなどしています。1年のときに痛い思いをしたので、心を入れ替えました(笑)。眞嶋 時間をやりくりして、学ぶべきところはしっかり学び、競技に活用できるように心がけています。和田 学生の本分は守っていますが、プライベートも充実させたいので、いつも1日の予定はいっぱいです。

――印象に残る授業はありましたか。和田 3年の秋、私がキャプテンになったときに受講した、藤澤先生の「競技者育成システム論」です。選手の競技力やモチベーション向上につながる声かけなどが学べてよかったです。眞嶋 同じく藤澤先生の「スポーツ測定評価論」です。競技にとても役立つ知識を得られたのと、将来母親になったとき、子どもの運動神経を発達させるためのヒントになるような話も聞きました。



――学業とソフトボールとの両立についてはいかがですか。高浜 大変です。練習は月曜以外毎日あり、火曜は夕方からの練習後、20時までウェイトトレーニングも行います。

高浜 私は上林ゼミで、競技による筋肉の出力や空間把握能力の違いを学べて、興味深かったです。ソフトボールにも取り入れられそうです。――ゼミではどんな研究をして

おられますか。和田 高倉ゼミで、低酸素下でのトレーニングがパフォーマンス向上にどう関係するのかを研究中です。眞嶋 私も同じゼミで、低酸素下で向上したパフォーマンスがどのぐらい維持されるかを調べています。高浜 私は熟練者とそうでない人のスイングの再現性について調べています。――卒業後はどうされますか。和田 私はまだ進路を迷っています。セレクションは受けていますので、よい縁をいただけるのならソフトボールは続けたいです。高浜 私は就職する予定です。業界はスポーツメーカーを志望しています。眞嶋 私も就職活動中です。ソフトボールを続ける予定はありませんが、社会人になっても何かしらスポーツは続けたいと思います。――後輩の方たちには、将来どんなチームになってほしいですか。和田 私は自分たちの代を合わせて、今まで4つのチームを経験してきました。やはり最高学年のメンバーが変わればチームの雰囲気が変わることを、4年目にして強く感じています。後輩の皆さんには、今のチームで長所だと思えた点は引き継いでもらい、あとは後輩たちのカラーで一から新しいチームを作ってもらえればと思います。――チームのテーマ「同志社らしく」という言葉の通りですね。本日はありがとうございました。

高浜 私はスバットと言ってしまおう方ですが、和田さんはいったん踏みとどまって、その人に適した言葉を選べる人ですね。眞嶋 私は副主将として、プレーで皆を引っ張るのが役目です。和田 ここぞというところで一番打ってくれるので、眞嶋さんが打席に立てば何かやってくれそうな期待があります。守備でも外野の中心です。高浜 私はゲームキャプテンとして、作戦を立てたりメンバーを決めたりしています。全体を見る力については、昔から野球観戦で培ってきた観察眼や、高校時代の経験が大きいと思います。高校では監督のサインについて自分の言葉で説明するような指導を受けていたので、ゲームの前後を見ながら次の作戦を考える癖ができました。考えるのも好きなので、そういう作戦脳になったのかもかもしれません。和田 高浜さんは采配の勘がいい。外見は常に落ち着いているし、選手への声かけも明確。だから選手は自分が何をすべきなのかがよく分かる。よい意味で人を使うのが上手く、指導者に向いていると思います。眞嶋 高浜さんのサインなら、私たちも自信をもって迷いなくプレーができます。――素晴らしいチームワークですね。特に苦心した課題はありましたか。和田 昨秋、私たちの代になった際、自分たちも周囲も好きになれるチーム

## 2023教員父母連絡会 総会レポート



### 今年度まで コロナ関連奨学金を継続

5月27日(土)、2023年度教員父母連絡会総会が開催されました。新型コロナウイルス感染症は同月8日より5類感染症に移行されましたが、引き続き感染拡大防止の観点と、遠方からのご参加が可能であるというメリットから、昨年に続いてZoomによるオンライン形式での実施となりました。

総会は15時に始まり、吉田江里会長の挨拶に続いて竹田正樹学部長が学部の近況を報告。新型コロナウイルスの5類移行に伴って大学に活気が戻ってきたことを喜ぶと同時に、コロナ以前とは変化した時代において、学生のために



吉田江里 前会長(2022年度会長)



竹田正樹 学部長(2023年度副会長、教授)

充実した環境整備を継続していく決意を述べました。議長選出後は、2022年度事業報告に続いて議事に移行。22年度決算および監事報告、23年度事業計画、同予算、同役員の選出が審議され、原案通り承認されました。

22年は前年度に続いて新入生父母説明会や地方懇談会などの対面式行事がすべて中止されるなど、コロナ禍の影響が色濃く残りました。また本会が独自に設立した「新型コロナウイルス感染症に係る奨学金」を引き続き実施し、コロナによって経済的な影響を受けた学生14名に、1人につき1万円を給付しました。23年になるとコロナ禍関連の制限が徐々に解除され、3月には本学部が選考する奨学金の授与式を3年

ぶりに実施。教員父母連絡会からも12名に各5万円を給付しました。卒業式の謝辞も、感染拡大防止に配慮しながらゼミ単位で開催できました。なお23年度事業計画では、父母会によるコロナ関連奨学金は今年度が最後の募集となる予定です。総会終了後は、本会に出席した教員の自己紹介を行いました。

### カリキュラムの特色と Withコロナ時代の授業、 取得できる資格、ゼミ紹介など

続いて教務主任の二宮浩彰教授より、「スポーツ健康科学部で学ぶこと」と題して、カリキュラムの特色、卒業要件、学業成績の評価、取得可能な資格などの説明がありました。



二宮浩彰 教授(2023年度教務主任)

まずカリキュラムの第1の特色として、本学部で扱うスポーツ健康科学は文理融合型の応用総合科学であり、健康科学・トレーニング科学・スポーツ

マネジメントという3つの学修領域から自分の将来設計に合わせて科目を選択する履修システムとなっています。第2の特色は、2年次の必修科目「基礎実習」および選択科目「スポーツ健康科学応用演習」を通じて幅広い実験・実習能力を獲得し、学士(スポーツ健康科学)にふさわしい基礎的能力を身につけるカリキュラムであること。第3の特色は、大学での学び方の基礎を身につける1年次春学期のファースト・イヤー・セミナーや、少人数制で行う3・4年次での演習(ゼミ)、第4の特色としては他学部の専門科目を一部共有化して、医学・健康分野関連科目の充実を図っている点が紹介されました。

アフターコロナの授業形態については、本学部では原則として全科目について対面授業となっており、同時に、ネット配信授業および対面ネット併用授業も採用しています。また感染防止策として、授業教室の座席数に対し、8割程度の定員に制限している旨、説明がありました。

卒業要件については124単位以上の修得が求められている中、本学部の学生にとっては語学科目が壁となっているケースが見られることに言及。語学学習の重要性を父母からご助言いただくよう、協力をお願いするシーンもありました。またGPA制度による成績は、ゼミ・奨学金・留学・大学院入試などの選考基準によく用いられるという説明もありました。



(株)マイナビ 鶴見耕太郎様

身の適性を見極めるための準備期間ともなります。新型コロナウイルスの行動規制緩和により、実際に見学・体験のできるプログラムが増えており、参加者に対して優先的に選考案内を行う企業もあるという助言もありました。

いずれにしても就活の根本は自己分析と企業研究です。スケジュールの早期化、コロナ禍以降の面接はウェブと対面との併用が増えるなど、状況は日々変化しています。ご父母の皆様には就活の一連の流れと現実の厳しさを正しく理解し、ご子息・ご子女の意思を尊重していただきながら、保護者というよりは社会人としての目線でアドバイスをしていただきたいというお話で締めくくられました。

引き続き学生主任の高倉久志准教授が、本学部の学生支援等について報告を行いました。23年5月現在で本学部の学生数は913名。多様な種類の入試を実施することにより、多様な人材が集まっています。体育会系クラブに所属する学生が多い関係で、大学全体よりも自宅外通学者の割合が多いという報告もありました。

### 本学部への高評価と 好調な就職状況

資格関連では、高等学校・中学校教諭一種免許状(保健体育)や、他大学との連携による小学校教諭一種免許状の取得制度、日本スポーツ協会が認定するコーチングアシスタント・スポーツプログラマーといった公認スポーツ指導者、健康・体力づくり事業財団の健康運動指導士、日本パラスポーツ協会のパラスポーツ指導者の取得に関する案内がありました。

その後、分野別にゼミの卒業研究が紹介され、本学部の公式YouTubeチャンネルでもゼミ紹介をご覧いただけるとの案内がありました。



高倉久志 准教授(2023年度会計)

学校情報ポータルサイト「みんなの大学情報」の紹介では、今年5月の口コミランキングにおいて、本学部は私立1751学部中35位と過去最高順位にランクイン。特に「講義・授業」「施設・設備」「友人・恋愛」という項目で高い評価を得ました。今年度のスケジ

ュール紹介の後は、本学部が選考する6種類の奨学金についての説明がありました。

就職状況については、22年度卒業生216名のうち就職希望者の就職率は100%でした(全学部平均は98.1%)。大学院修了生も就職希望者は全員就職し、残りの者は博士後期課程に進学しました。正規雇用された22年度卒業生190名の業種別就職先は、メーカー35%、サービス15%、金融12%、流通11%など。従業員規模別では、従業員1000人以上の大企業に28%、次いで5000人以上の巨大企業に26%と、半数以上の学生が1000人以上の大企業に就職したことや、就職先の具体的な社名などが紹介されました。また公務員では、国家公務員2名、自治体行政職6名、教員2名、警察官1名が採用されました。

最後に株式会社マイナビのキャリアサポーター 鶴見耕太郎様による、ご父母向けの就活セミナーが行われ、企業動向と現在の就職活動環境、学生に求められる取り組み、保護者によるサポートについて具体的な説明をいただきました。

まず現在の大卒求人倍率は1.71と学生優位ですが、巨大企業や金融・サービス・情報分野などでは狭き門であるという現実が示されました。現3年生の就活が本格的にスタートするのは2024年3月1日。この日をもって企業は採用情報を学生に開示できるようになり、学生は企業にエントリーして選考を受けていきます。企業が4年生に内定を出せるのは10月1日以降と決められています。実際に内々定出し開始のピークは4年生の3月から4月にかけてであり、この傾向は23年度卒業生に比べて早まっているという説明がありました。

それまでに、3年生ではインターンシップを体験する機会があります。必ずしも必要なものではありませんが、就業体験を通じて仕事研究を進め、自

成績通知書の確認方法

同封しています成績通知書の確認方法についてお知らせいたします。2017年度以前生と2018年度以降生ではカリキュラムが異なります。学年によって一部表記が異なりますが、2022年度生を例に説明いたします。

履修年度	期間	科目名(クラス)	単位	成績	担当者名	履修年度	期間	科目名(クラス)	単位	成績	担当者名	
必修科目(26単位)						選択科目F群(30単位以上)						
2022	春学期	スポーツ健康科学論入門	2	A	1	2022	春学期	《教養関連科目(18単位以上)》				
2022	秋学期	スポーツ生理学	2	D		2023	春学期	心理学1	2	A		
2023	春学期	基礎実習	2	B		****	秋学期	心理学2	2			
2022	春学期	ファースト・イヤー・セミナー	2	A	3	2022	春学期	スポーツ・パフォーマンス1-115	1	A		
2022	春学期	スポーツ社会学	2	B		2022	秋学期	スポーツ・パフォーマンス1-611	1	A		
2022	春学期	生理学	2	F		《英語(8単位以上)》						
選択科目A~E群(48単位以上)						《英語以外(4単位以上)》						
《選択科目A群(6単位以上)》						2022	春学期	コミュニケーション・イングリッシュ1-422	1	C		
2022	秋学期	スポーツ政策論	2	A		2022	秋学期	コミュニケーション・イングリッシュ2-322	1	B		
2023	春学期	スポーツ運動学	2	A		2022	春学期	アナリティカル・リーディング1-265	1	A		
2023	春学期	トレーニング論	2	C		2022	秋学期	アナリティカル・リーディング1-265	1	B		
2022	秋学期	健康運動論	2	B		2023	春学期	イングリッシュ・セミナー1-546	1	C		
****	秋学期	スポーツ教育学	2			****	秋学期	イングリッシュ・セミナー2-320	1			
《選択科目B群(22単位以上)》						2023	春学期	イングリッシュ・ワークショップ1-354	1	C		
****	秋学期	スポーツ医学A(内科系)	2			****	秋学期	イングリッシュ・ワークショップ2-503	1			
2023	春学期	スポーツ医学B(外科系)	2	B		《英語以外(4単位以上)》						
2023	秋学期	生活習慣病概論	2	中止		2022	春学期	中国語入門I-2	2	B		
2023	春学期	発育発達と老化	2	B	4	2022	秋学期	中国語入門II-5	2	B		
****	秋学期	スポーツ栄養学	2			単位修得表						
《選択科目D群》						種別	卒業必要単位数	修得数	種別	卒業必要単位数	修得数	
XX22	春学期	スポーツ健康科学のための自然科学入門	2	F		必修 基礎科目	12	5	10	選択D群	1	2
2023	春学期	スポーツ健康科学のための自然科学入門	2	C		必修 演習科目	14			選択E群		
2023	春学期	生物学	2	F		卒業研究A・B	6			選択F群	30	11
5						卒業研究A・B	6			教養関連	18	3
6						選択科目計	98	28	44	英語	8	6
7						選択A~E	48	17	30	英語以外	4	2
8						選択A群	6	4	8	合計	124	33
9						選択B群	22	8	16	自由科目		
10						選択C群	6	4	4	免許・資格関係科目		
11						C群I類	4	4	4	必・選A~E	40	2.88
12						直近学期GPA 2.71						
13						累積GPA 2.98						

2023年度春学期終了時点での各学年の修得単位ならびにGPAの平均値

1年次生：20.7単位 GPA 2.52  
 2年次生：57.7単位 GPA 2.48  
 3年次生：91.4単位 GPA 2.56  
 4年次生：116.0単位 GPA 2.68

- 1 (評価判定基準)  
 A：4.0 (特に優れた成績を示した)  
 B：3.0 (優れた成績を示した)  
 C：2.0 (妥当と認められる成績を示した)  
 D：1.0 (合格と認められる最低限度の成績を示した)  
 F：0.0 (合格と認められるに足る成績を示さなかった)  
 (GPA算出方法)  
 各成績評価段階に4.0~0.0の評点(Grade Point)を付与して、1単位あたりの評点平均値=GPA(Grade Point Average)を算出します。
- 2 それぞれの科目を履修した年度です。
- 3 現在登録中の科目です。(成績評価欄は空欄になっています)
- 4 1ヶ月程度授業を受講し、望ましい評価が得られないと本人が判断して、履修を中止した科目です。この場合GPAには算入されません。
- 5 合格評価で書き換えられた不合格評価であることを示します。F評価を取得した科目で、再履修し、D以上の評価を得ることができれば、最初のF評価はGPAに算入されません。
- 6 単位修得表内の必修科目欄(表左上部の3項目)について、「卒業研究A・B」については修得状況を独立して記載するとともに、「必修演習科目」にも含めて記載します。(2017年度以前生については、必修基礎科目として修得した単位の中にスポーツ・パフォーマンス1の単位も含めて記載しています。)
- 7 選択科目B群で卒業に必要な22単位のうち、16単位を取得している。
- 8 在学期間中に修得した単位数を示します。卒業に必要な124単位のうち、54単位を取得している。
- 9 在学期間中に修得したGPAを示します。
- 10 本人住所の変更は、学生がDUETを通じて行うことができます。
- 11 父母住所の変更は、学生が学部事務室の窓口へ届け出てください。

※上記の成績通知書はこの誌面用に作成したものです。実際のものとはサイズ等異なります。

同志社大学 成績通知書

所属：スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科

学籍番号：2022年度生(3年次) 999番

氏名： 同志社 太郎  
 生年月日：20XX年(平成XX年)5月1日生 性別：男

学籍に関する事項						
10	本人住所					
11	父母氏名					
11	父母住所					
学籍異動						
異動種別	異動年月日 異動事由					
入学	2022年4月1日					
学業に関する事項						
単位修得表						
種別	卒業必要単位数	修得数	種別	卒業必要単位数	修得数	
必修 基礎科目	12	5	10	選択D群	1	2
必修 演習科目	14			選択E群		
卒業研究A・B	6			選択F群	30	11
選択科目計	98	28	44	教養関連	18	3
選択A~E	48	17	30	英語	8	6
選択A群	6	4	8	英語以外	4	2
選択B群	22	8	16	合計	124	33
選択C群	6	4	4	自由科目		
C群I類	4	4	4	免許・資格関係科目		
直近学期GPA 2.71				累積GPA 2.98		

母から子へ 母・椿原直実さん

あなたは子供の頃から公園やアスレチックで遊ぶことが好きな活発な子でしたね。今思えば、大きな病気もなく良く食べてくれて、育児の事など何も分からぬ私にとっては健康でありがたい子でした。

元々運動が好きだったあなたは中学で陸上部に入部しました。マイペースだだけで負けず嫌いな性格が陸上に合っていたのでしょうか。当時は何となく走っているように感じましたが、高校に進学し、陸上部の仲間と出会ってからは練習に邁進し、本当に走るのが好きなのだと感じました。

大会の日の持ち物には必ずシャケおむすびだったね。塩味のきいたシャケは塩分補給と、暑くて食欲がない時でも食べられるメニュー。

コロナ禍で大会が開催されず部活さえも中止になる中、雨の中でも自主練に励み、玄関から出ていく後ろ姿を今でも思い出します。走ることでコロナでがんばらめの現状に抗っているようでした。大学に進学し、当然、陸上部に入部したあなたでしたが、二回生の頃、急に陸上部を辞めたいと電話がかかってきました。私からすると突然に感じましたが、きっとあなたの中では色々悩んでいたのでしょう。今まで陸上一筋で歩んできて他の世界を見たくなったこと、体が大人の女性になり自己記録を更新し続けるのが難しいこと、そして三回生から始まるゼミ研究に力を注ぎたいこと、今しかできない事をしたという気持ち。

「今まで陸上応援してくれたのに、辞めてごめん。」

あなたは泣いていましたね。その後、走るの好きなあなたは陸上サークルに入り直しました。ゼミの研究ではチームでパリの学会で発表することを目指して掲げました。

先輩や仲間と発表の準備をし、無事にパリの学会発表を終えて帰国できたこと、貴重な経験になったと思います。皆と意見を擦り合わせていくことは、上手くいく事ばかりではなく、意見の違いに戸惑い、なかなか成果が出ずに焦り、不安になる事もあったでしょう。私も親としてではなく、メーカー勤務の一社会人として厳しい意見を述べました。でも粘り強く仲間と協力し目標を達成したことは、今まで陸上で培った経験が活かしていたと思います。

今後は就職を見据えて色々な困難があるかもしれませんが、でも私たち家族は、あなたが走っても走っていません。どこにいても応援しています。

高松、ここはあなたの港です。

子から母へ 子・椿原響さん

今回この親子レターを書かせて頂くという貴重な機会に恵まれました。普段から気持ちを伝えていた方とは思っていませんでしたが、たくさん感謝を伝えたいと思います。

いつも私を応援してくれてありがとう。小さい頃から両親は私の決断をいつも全力で応援してくれました。出来ないことがあると練習に付き合ってくれたり、前向きに声をかけてくれたり。部活動をしていた頃も、マッサージをしてくれたこと、試合飯で鮭おむすびを用意してくれたこと、ジョグについてきてくれたこと、……。たくさんサポートしてもらいました。そして何よりも、私は我が家のご飯が大好きです。2人とも料理が上手くて、ご飯を食べる度にやっぱりこの味だなあと落ち着きます。そのおかげで私は食べることに、料理することが大好きになりました。毎日仕事で忙しい中で、美味しくバランスのいいご飯を作ってくれてありがとう！

大学に入って一人暮らしを始めてから、両親の存在の大きさを改めて感じています。一人暮らしを始めてしばらくは、実家のご飯や賑やかさが恋しいときがありました。でも、2人に生活に必要なことを全て教えることでもらっていたおかげで、困ることは無かったです。小さい時は我が家は他の家より厳しくて嫌だと思ったりもしたけれど、この時のために厳しくしてくれてたのかな、と感じています。自分のこれまで振り返ると、家族には感謝しかありません。今、両親や祖父母が一生懸命働いてを送りつけてくれているおかげで、楽しすぎる大学生活を送れています。大学生になって、家を離れて一緒にいられる時間は減ってしまいました。あと1年で社会人になって更に会えることが減ってしまうと思うと寂しいです。しかし、私の家族はいつでもどこでも応援してくれているので、私はどこでも頑張れると思います！これから就活やゼミで忙しいと思うけれど、家族への感謝の気持ちを忘れずに自分なりに頑張ります。たまに帰省するときは、たらふくご飯食べさせてください！

2人とも仕事で毎日大変だと思われるけど、どうか体調には気をつけてね。

我が家は日本で一番だと胸を張って言えるくらいおもしろい家です。これからまた皆さんの思い出を作って楽しい椿原家でありたいです!!! いつも本当にありがとう！



新しく着任された先生から自己紹介



岩田昌太郎先生

スポーツ教育学、そして教職課程の講義と演習を提供しております。また、スポーツ健の数十名の学生たちが、毎年、保健体育科の教員免許取得に向けて頑張っております。そのサポートの際に、教科教育学やスポーツ教育学といった学問的な知見を踏まえて、分かりやすく授業の中で紹介していきたいと



スポーツ教育学／ゲストスピーカーをお呼びしての授業

思っております。次に、2つ目は、教師教育学です。この分野を深く理解するために、6年前にオランダのアムステルダム自由大学で客員研究員もしておりました。そこでお世話になったのがAnja Swennen先生で、欧州の教師教育の研究者を多く紹介していただき、交流する機会を得ました。その知見を踏まえて、現在は、日本の教師教育研究(より良い教師の専門性開発)の仕事にも従事しております。そして、最後



教育実習指導／自律的に学生たちが模擬授業(保健科)を実施している様子

仕事に挑戦していきたいと思っております。私は、新しいことにチャレンジすることが好きで、その時のワクワク感を糧に、教育や研究に邁進してきました。同志社大学でも、日々、ワクワクすることが多く、スポーツの学生のみなさんの将来の夢の実現やスポーツ・健康・保健体育に関連する仕事の最前線で活躍できる人材への伴走者となっていきたいと思っております。どうぞ、よろしくお願いたします。

の3つ目は、授業研究です。明治時代から日本の学校文化として約150年近い歴史と伝統を有する授業研究(狭義の意味では、校内研修を指す)。私は、学校現場のリクエストに応えるために、そこで指導助言や教員研修の担当をしながら、授業・学校の改善に従事してきました。授業研究を通じた「つながり」のおかげで、教師たちの多くのネットワークにも触れる機会を得て、それを研究としてきました。

二 岩田昌太郎先生

はじめまして、この4月より着任いたしました岩田昌太郎(いわた・しやうたろう)と申します。この3月まで、琉球大学で2年間、広島大学で15年間、大学教員として勤務しておりました。その前には、中・高等学校の保健体育科教員の経験もあります。出身は、福岡(北九州市)で、西日本を中心に仕事を展開してきましたが、今回、関西で働くのは初めてです。

私の研究分野は、大きく3つあります。1つ目は、保健体育科教育学(スポーツ教育学)です。この分野を基盤として、スポーツの学生たちに、スポー



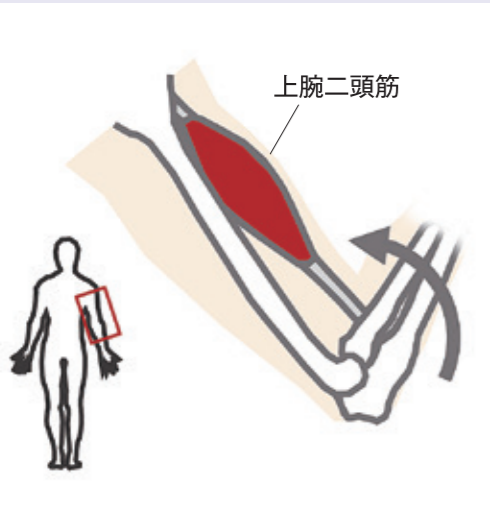
高橋克毅先生

に強い興味があります。私たちの身体は非常に多くの筋肉にラッピングされており、筋肉は日常的な生活やスポーツなどの様々な運動においてとても重要な役割を担っています。筋肉の最も重要な役割は、附着している骨に対して内側に引っ張る力を生み出し、関節をダイナミックに動かすことです。例えば、図のような上腕二頭筋は肘関節を跨いで前腕に附着しており、この筋が生み出す力は肘関節の屈曲(前腕を上腕に近づける動作)を引き

二 高橋克毅先生

はじめまして。2023年4月からスポーツ健康科学部の助手に着任しました。高橋克毅(たかはし・かつき)です。私は2018年に同志社大学スポーツ健康科学部を卒業し、2020年に同研究科の博士前期課程を修了しました。その後、早稲田大学スポーツ科学研究科の博士後期課程に進学し、2023年3月に博士号を取得しました。たくさんの思い出が詰まった京田辺キャンパスに教員として戻ることができて嬉しく思います。

私の専門分野はバイオメカニクスと運動生理学で、特に「筋肉(骨格筋)」の特性



筋肉の模式図

起こします。このように、ある筋肉がどのような関節動作を担っているかはその筋の「構造」によって決まり、この筋肉構造について私は研究を行っています。人間の筋肉の構造なんてとつづく昔に説明されてるんじゃないの?と、そんなことを思う方もいると思います。実際、最も古くまで遡ると15世紀の終わり頃には解剖によって人間の筋肉の構造が詳細に観察されていたことが分かっており、その後の多くの解剖研究によって全身の筋肉に対する網羅的な検討がなされてきました。しかし、今日まで行われてきた解剖研究のほとんどは、あまり運動習慣のない高齢の方を対象としているという大きな課題があります。筋肉は私たちの生活スタイルや習慣的に行っている運動によって多様に構造を変化させることが知られているため、解剖研究によって培われた知識を比較的活発に活動している個体にそのまま当てはめることはできない可能性があります。このような背景から、私は「生きている人間」における筋肉構造の定量評価を試みています。具体的には、本学が所有している磁気共

鳴画像(MRI)装置を使用して、筋肉を構成する筋線維の配置を3次元空間に再構築する取り組みを行っており、筋線維の3次元配置が個人や運動習慣によってどの程度変動するかを明らかにしようとしています。このような研究によって得られる人間の筋肉に関する基礎的な知見は、一般人からアスリートまでの幅広い人々の身体能力の向上・改善のための運動トレーニングやリハビリテーションプログラムの開発に最終的に役立つと考えています。これからどうぞよろしくお願いたします。



MRI装置(左)と大臀筋における筋線維の再構築像(右)

スポーツ健康科学部生の活躍

2023年度(7月までの戦績を抜粋)
ラグビー部
2023年度関西西大学春季トーナメント
準優勝・大山卓真(2020年度生)、福岡
壮太郎(2020年度生)、上嶋友也(20
23年度生)、前田卓耶(2023年度生)、
小西優治(2020年度生)、嘉納一千(2
020年度生)
ワイルドドラグビーU20チャンピオンシップ
12位・長島幸汰(2022年度生)、林慶音
(2022年度生)、大島泰真(2022年
年度生)
ボクシング部
2023年度第76回関西西学生ボクシング
リーグ戦 優勝・定廣征季(2023年度
生)、山村剣晋(2020年度生)、四宮幸
太(2021年度生)、細川古了(2022
年度生)
ボウリング部
第76回関西西学生春季リーグ戦
男子優勝・新舎拓巳(2020年度生)、斉
藤翔(2021年度生)、岡田将明(202
2年度生)、熊凌汰(2023年度生)
【軟式野球部】
2023年度全日本大学軟式野球選抜大会
関西地区ブロック大会
優勝・坂本一磨(2021年度生)、今門良
太(2022年度生)、島田涼平(2022
年度生)、成尾政機(2022年度生)
【トライアスロン部】
2023年度西日本学生トライアスロン選
手権尾道因島大会
準優勝・橋本華(2022年度生)
【アーチェリー部男子】
男子第63回関西西学生アーチェリーリーグ戦
Bブロック2位・川嶋深(2021年度生)、
高井将平(2022年度生)
【ソフトボール部男子】
第8回男子U18アジアカップ

優勝・上野結来(2023年度生)
【水泳部】
FISUワールドユニバーシティゲームズ
400個人メドレー 優勝/1500自由
由形 準優勝/女子4x200フリーリレ
ー3位/女子800自由形4位/女子
400自由形5位・梶本一花(2022
年度生)
女子200バタフライ11位・林希菜(2
020年度生)
第45回関西西学生春季室内選手権水泳競技大
会
女子100背泳ぎ 優勝/女子200背
泳ぎ 優勝・渡会円香(2021年度生)
第99回日本選手権水泳競技大会
800自由形3位/400個人メドレ
ー3位・梶本一花
第11回関西西学生チャンピオンシップ水泳競
技大会
女子100背泳ぎ 優勝/女子200背
泳ぎ 準優勝・渡会円香
女子400自由形 準優勝・梶本一花
男子800フリーリレー3位・根倉悠樹
弘(2023年度生)、須藤颯(2021年
年度生)
第97回関西西学生選手権水泳競技大会
女子200バタフライ 優勝/女子100
バタフライ 優勝・藤本穂(2023年度
生)
女子200背泳ぎ 優勝/女子100背
泳ぎ 優勝・渡会円香
女子400メドレーリレー 準優勝・渡会
円香、橋本萌夏(2021年度生)、藤本穂
【スキー部】
FISフリースタイルスキー&スノーボー
ド世界選手権2023
男子パラレル大回転(以下、PGS) 29位
/男子パラレル回転(以下、PSL) 37位・
清水大智(2020年度生)
冬季ワールドユニバーシティゲームズ・ス
ノーボード競技

PGS 6位/PSL 7位・清水大智
スノーボードFISワールドカップ202
2/23
PSL 41位(GER)/PGS 44位(IT
A)/PGS 34位(ITA)・清水大智
第27回北海道スキー選手権大会
スノーボード競技 PGS 3位・清水大智
第29回全日本スキー選手権大会
スノーボード競技 PGS 3位・清水大智
ナショナルチャンピオンシップ(USA)
PGS 3位/PSL 6位・清水大智
【空手道部】
KARATE Series A Athenae
女子形 優勝・大内美里沙(2020年度生)
女子組手の88 優勝・釜つばさ(2022
年度生)
KARATE Series A Kenya
女子形 優勝・大内美里沙
KARATE Series A Vancouver
女子形 準優勝・大内美里沙
KARATE Premier League Rabat
女子形 7位入賞・大内美里沙
第60回西日本大学空手道選手権大会
団体戦 第3位・釜つばさ、小川千尋(20
23年度)、片岡藍(2023年度)
KARATE Premier League Fukuoka
女子組手の88 3位・釜つばさ
女子形 3位・大内美里沙
第67回全日本学生空手道選手権大会
女子組手 優勝・釜つばさ
女子形 優勝・大内美里沙
【体操競技部】
第73回西日本学生体操選手権大会(新体操
部)
優勝・東本祐也(2021年度生)
西日本3位・宇野ひまり(2023年度
生)
【ソフトテニス部】
令和5年度関西西学生春季リーグ戦
男子1部リーグ 優勝・雑賀智彦(2021
年度生)、長根新太(2023年度生)

第43回全日本大学王座決定戦
男子団体3位・吉根陸朗(2020年度
生)、雑賀智彦、長根新太
令和5年度西日本学生選手権大会
男子団体3位・長根新太
令和5年度西日本学生選手権大会
女子団体 準優勝・多田千夏(2020年度
生)、白鳥和(2022年度生)、馬淵詩(2
023年度生)
【卓球部女子】
令和5年度関西西学生卓球春季リーグ戦
優勝・本井明梨(2021年度生)
【陸上競技部】
秩父宮賜杯第76回西日本学生陸上競技対校
選手権大会
優勝・下岡仁美(2020年度生)
【フィギュアスケート部】
第95回日本学生氷上競技選手権大会
14位入賞/団体戦 3位入賞・本田ルーカ
ス剛史(2021年度生)
第22回関西西学生フィギュアスケート競技大
会
7・8級男子 優勝・本田ルーカス剛史

スポーツアトム編集局
スポーツアトム編集局(体育会情宣
機関)では各部活を局員が担当し、
日々体育会の活動を取材し、紙面
やHPにて発信しています。「カレッ
ジスポーツを広めたい」という想い
から、全ての作業に全力を注ぎ、
これからも活動していきます。
詳しくはHPをご覧ください。
http://doshisha-atom.net/

2023年度「同志社大学スポーツ健康科学部 教員父母連絡会 新型コロナウイルス感染症に係る奨学金」について

2020年より、新型コロナウイルス感染症の影響により学業継続のため支援が必要な学生に対して、教員父母連絡会独自の奨学金制度を設立し、運用を開始いたしました。2021年度に名称を「同志社大学スポーツ健康科学部 教員父母連絡会 新型コロナウイルス感染症に係る奨学金」に変更し、2023年度も引き続き募集を行いました。
なお、本奨学金の募集は2023年度で終了となります。学部ホームページ、メール等で周知していました募集要項は以下の通りです。

- ①給付額と人数
給付額：1名につき1万円(在学中に1回限り)
給付人数：100名程度。ただし、申請者が多い場合には、教員父母連絡会の当該年度予算の範囲内で給付人数が増える可能性があります。
②対象学生
スポーツ健康科学部の在籍生。ただし、申請時点で休学中の者は除きます。
また、既に本奨学金の給付を受けた者は申請できません。

- ③候補者選考
2023年度の以下のいずれかの奨学金に申請し、採用された者となります。他の奨学金との併給も可能です。
(1)独立行政法人日本学生支援機構奨学金(給付・貸与のいずれでも可)
2022年度以前に採用され2023年度の継続が認められた者も含まれます
2022年度中に予約採用に申請した者も含まれます
(2)同志社大学奨学金、同志社大学貸与奨学金、同志社大学修学特別支援奨学金
(3)その他、家計状況を審査する学内の奨学金
④申請期間
2023年10月30日(月)まで(2023年度に上記③に記載のいずれかの奨学金に申請していれば、本奨学金にも申請できます)。ただし、2023年10月30日以降であっても家計急変等により上記③に記載の奨学金に申請した場合には、追加で本奨学金の申請を認めます。
⑤採用者への奨学金振込時期 2023年12月中旬以降

キャンパスカレンダー

Table with columns for dates and events. Includes '秋学期' header and lists events from November 2023 to March 2024, such as '文化の日(休日)', '同志社クローバー祭', '勤労感謝の日(休日)', etc.

教員父母連絡会寄贈図書

警上館のラーニング・テリア(自習室)に常置します。

Table listing books for donation. Columns include '書籍名' (Book Title) and '内容' (Content). Titles include 'テニス指導教本 I (SK\_15, 日本テニス協会)', 'スポーツと運動のバイオメカニクス (MEDSi)', 'カールソン神経科学テキスト 一脳と行動一 原書13版 (丸善出版)', etc.

ご意見ご感想は電話またはe-mailでお寄せください

スポーツ健康科学部教員父母連絡会事務局
(スポーツ健康科学部事務室内)
Tel.0774-65-6030 e-mailはこちら▶

QR codes and links for the department's website and faculty/parent contact page.

# DO FIELD 21

DO-FIELD [ドゥ・フィールド] 同志社大学スポーツ健康科学部教員父母連絡会報 第21号 2023年11月発行  
[編集・発行] 同志社大学スポーツ健康科学部教員父母連絡会 〒610-0394 京田辺市多々羅都谷1-3 同志社大学スポーツ健康科学部事務室内  
[デザイン] 郷原広行 (株式会社デザイン) [制作・印刷] 株式会社デザイン  
Tel.0774-65-6030 Fax.0774-65-6029 e-mail: it-spojim@mail.doshisha.ac.jp